

歴代九州地方会会長挨拶



日本小児歯科学会九州地方会 創立20周年記念式典の盛会を祝して

福岡歯科大学名誉教授 吉 田

ゆたか
穰

日小歯学会九州地方会の初代会長であったとして記念式典に御招待戴いたことは、大変名誉なことと感激致すと同時に、関係の皆様方の御好意を有り難く存じました。

御存知の通り、可愛い子供達の為とは云え、人手と手間が成人の何倍も掛かり、しかも利潤の少ない小児歯科部門に「子供は大人を小さくしたものではない」との先人の教えを帯し特別の研修を受けた専門家として、積極的に関わろうとする先生方は残念ながら学会発足当時は未だまだ少数でした。その為、小児歯科専門の開業医を中心として構成し、その研鑽の場となる地方学会形成を理念とした日本小児歯科学会九州地方会も、発足時にはその構成及び運営は、九州内5大学の小児歯科学講座のスタッフ及び研修生に頼らざるをえませんでした。それが、この20年の間に大学に於いて研鑽を積まれた小児歯科認定医らを中心として、各地域に展開された小児歯科開業医研修会の発展と、その見事な連携によって、今回の如き素晴らしい学会が開催されるに到ったわけです。

私は、本会から配付されました九州地方会ニュースレターにより、今日、日本小児歯科学会会員数が国内合計4149人、この九州地方会だけでも579人に達したということを知りました。かくも多くの開業医の先生方が研鑽を積み、毎日診療に当たっていただいているとは！ 驚くと同時に本当に有り難く嬉しく思っています。

20年前と違い、少子化の影響と景気後退時期との重なりにより、経営面その他に、以前に倍するハンディが立ちだかっていることは存じて居りますが、却って一人一人の小児の口腔環境の健全育成に傾注出来る時期が来たとも言えるのではないのでしょうか？

今後も皆様方の御健闘を得て、子供達に幸をもたらせて戴くと同時に、会員相互の協調と学識・技術の研鑽の場としてのこの学会が末永く益々発展されることを祈念して、私の挨拶とさせていただきます。